

評価基準書

評価項目		評価の視点・基準等	配点 ^{※2}
提案価格点		提案価格を支払上限額で除した算出値を基に、次の区分により付与する。 1 以下～0.9 まで 5 点 0.9 未満～0.8 まで 10 点 0.8 未満～0.7 まで 15 点 0.7 未満～ 20 点	20 点
事業 評価 点	経営体制	資本金・売上高・従業員数等から、経営体制を評価する。 (5段階評価 ^{※1}) × 10 点	10 点
	スケジュール	・解体工事完了までの期間短縮に向けた工夫がなされた提案である。 ・提案されたスケジュールについて、実施体制（人員等）を含め具体性・妥当性がある。 (5段階評価 ^{※1}) × 10 点	10 点
	土地の利活用等	以下に示す点について、有効利用に資する提案である。 ・残置する構造物等を含めた土地の利活用など事業計画 ・追加で解体・撤去する構造物等の計画があれば、それらを含めた新たな事業計画や地域への波及効果（例：地域経済の貢献等）など (5段階評価 ^{※1}) × 30 点	30 点
	実績評価等	廃棄物焼却施設（焼却炉本体）の解体工事を施工した実績の件数に応じて点数を算出する。 1 件 : 1 点 2～5 件 : 5 点 6 件以上 : 10 点	10 点
		上記の解体工事を元請として施工した場合は実績 1 件につき 2 点加算、及び今回の解体・撤去と同種の業務実績（発電付き焼却施設の解体工事）がある場合は実績 1 件につき 1 点加算する。	10 点
プレゼンテーション	・プレゼンテーションは、わかりやすく、説得力のある説明である。 ・委員等からの質問に対する回答は適切になされていた。 (5段階評価 ^{※1}) × 10 点	10 点	
総合評価点			100 点

※1 A～Eの5段階で評価を行い、それぞれ以下の係数とする。

A : 1.0 倍（非常に優秀である） B : 0.8 倍（優秀である） C : 0.6 倍（妥当である） D : 0.4 倍（不安である） E : 0.2 倍（非常に不安である）

※2 配点は委員一人あたりの点数を示している。